

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L <http://www.jaichi.jp>
Eメール info@jaichi.jp
TEL <052> 916-2251
FAX <052> 916-2308

2011.4.25
No.1025

発行責任者 伊藤 慎次 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

県本部第3回中央委員会

日時・5月28日(土)
10:00受付 10:30開会
場所・県本部 大会議室

すべての組合員を担い手に 職場から労働組合を強く大きくしよう

前年上回るテンポで 組織拡大が前進

新入職員の100%組織化へ、各単組のがんばりが続いています。4月21日現在、1085人採用の内691人の新規採用職員が自治労連の組合に加入。組織率も64%と、昨年(56%)同時期を超えています。

への訴えチラシを作成して職場訪問しています。再任用・再雇用や異動者の加入のとりくみも同時にすすめられ、名水労では、市長部局などからの転入者

のほぼ7割が加入。豊橋市職労も、異動に伴う加入のとりくみを強め、11人中9人が加入、再任用職員も5人が加入しています。

組織拡大が前進

4月16日、医労連・民震災カンパ、パレードを医連・自治労連の3者共同で、76人が参加し、安全・安心の医療・介護と医師・看護師・介護職員の増員を求めた「ドクタース・ナース・介護ウェーブ」をとりくみ、署名と

筆、カンパは20100円の協力がありました。新人さんからは、「職場を離れ、いろんな人と関わる機会が持てて楽しかった。同時に募金活動も行い、微力でも災害支援できて良かった」「声をかけた人が署名をして下さってみんなで一つになれたのが嬉しかった」「署名集めでは、声をかけるタイミングがつかめないなか、自ら声をかけて下さる人たちがいてとても嬉しく「がんばろう!」と思えた」など、嬉しい感想が寄せられました。さっそく、新しい仲間が組合活動に参加し元気にがんばっています。

新しい仲間が元気に組合活動に参加

ウェーブに参加しました。う」と声をかけをし、12日に行われた新入職員歓迎会で、直接、参加できる人の確認をとり多数参加となりました。

半田市職は106筆の署名を集め全体で637

名古屋市の職労は、年度末に異動者への職場訪問を行い、「職場が変わっても引き続き名古屋市の職労で」の訴えを、新規採用者も昨年来上回るペースで加入者を獲得。学事労も当局研修後の宣伝と組織拡大特別委員会の設置。西尾市職は、3町との合併と年度替わりの慌ただしいなかで、新採職員と合併職員など未加入者



組織拡大月間4月のとりくみは、各単組の奮闘で前年の到達状況を越えるスピードで前進しています。この流れをさらに強め、新規採用者の100%組織化をめざすとともに、5月度は非正規労働者の組織拡大に重点を置いたとりくみを全県ですすめることとします。

とりくみの基本は、組織集会でも確認した「すべての組合員を担い手に、職場から労働組合を強く、大きくしよう」を構えに、「すべての非正規・関連労働者へ『組合加入の訴え・手紙』を出す」こととします。この場合、最低でも「常勤的非常勤職員」には、すべて手紙

笑顔がはじける 新入組合員歓迎会



各単組では歓迎会がおこなわれています。
上、豊橋市職労
中、名古屋ブロック
下、春日井市職労

“お手紙お届け作戦” in 職場 非正規・関連の仲間を 組合に迎えよう

①まず、非正規職員の台帳づくり(職場毎に氏名・勤続年数等)をすすめます。

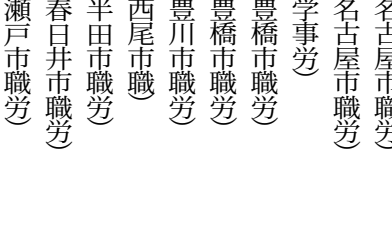
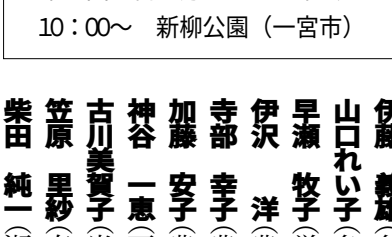
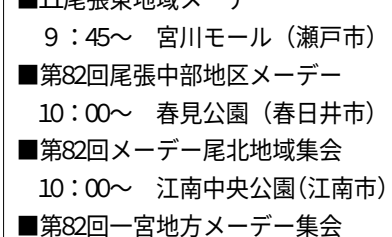
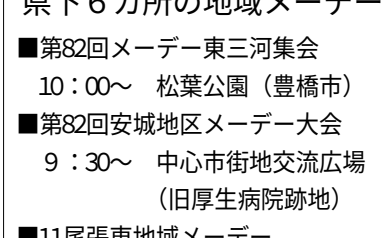
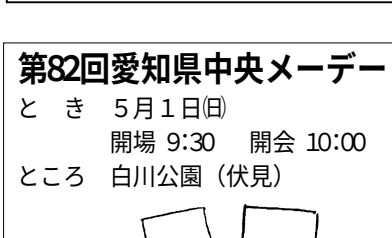
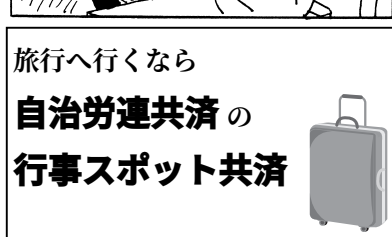
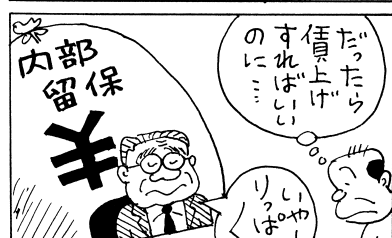
②職場組合員に手伝ってもらい手紙(サンプル有り)や封筒に宛名を記入

③職場組合員から手紙を渡してもらう。
④「読んでもらった」のひと声運動を展開し、簡単な反応、メモづくりをすすめる。
⑤加入の訴えと懇談会の準備・お誘いをすすめる。以上のとおりくみを5月にすすめることとします。そして、この流れを6月の未加入者対策につなげます。

を渡すことをめざします。
作戦名「お手紙お届け作戦 in 職場」

ニョス笑ア。の

芝田☆友衛



大船渡市三陸支所で資料を運び出すボランティア

救援・復興へ 奮闘する自治体労働者

東日本大震災から1か月をすぎ、現地では被災者支援と生活再建、復興に向けた取り組みが本格化しています。全労連・自治労連でボランティア派遣が開始され、全国の仲間が活動しています。また、各自治体では地震発生時から行政派遣をおこない、住民のいのちと暮らしを支える自治体労働者として奮闘しています。

4月7～15日、岩手県大船渡市に全労連の災害支援として入った、愛知県本部執行委員の平野正一さんに現地の様子を聞きました。

大船渡市の職員は「若い職員のはほとんどは消防団に入っており、地震発生後、津波警報が出されるまでに防潮堤にある扉を閉める作業に向かいました。扉を閉めたにもかかわらず、10mの防潮堤を津波は簡単に乗

り越え、職員を町を建物を人を、すべてを破壊し、飲み込み海に引き込みました」と津波の恐ろしさを話してくれました。

震災発生以来、自らも被災した自治体労働者は、昼夜分かたず、昼は仕事、夜は被災者救援、夜の見回り、土日は復興作業と休みもとらず仕事をしています。

大船渡市三陸支所職員の佐藤さんは「父親が行方不明です。でも、地域、住民のことを考えればそれどころではない」と話し、「三陸は漁業で成り立っている、漁師の生活を保障しなければ三陸は産業も地域もなくなってしまう、それを行政が真剣に考えなければ」という言葉に力がこもります。

いま自分にできる 精一杯のことをがんばる

行政派遣で組合員奮闘

名水労中央執行委員の谷口慎司（業務技師）さんは、3月23日～30日、名古屋上下水道局からの業務派遣で、下水二次調査隊として



第一次下水道調査隊のみなさん
前列右から二人目が谷口さん

は断じて許せません。この間、社会保険庁が民営化され、大量の公務員の分限免職が強行。さらにハローワークなど出先機関の

津波による被害でした。そのため、海岸に近い地域は下水のマンホールを開け、津波による土砂堆積の有無、液状化現象の被害があるかどうか、の調査を行いました。

谷口さんは、「毎日市内を歩き回るため、本当に厳しい現実を目の当たりにしました。でもそんな悲惨な光景とは反比例して、被災された方々の頑張っている姿、老若男女関係なく助け合っている姿に、今、自分にできる精一杯のことを頑張ろう」と、本当に強く感じた」と、参加した思いを語ってくれました。

公務員賃金引き下げを めぐる ねらいと問題 (連載)

民主党政権は、公務員の総人件費削減の一環として、早ければ5月連休明けにも、公務員の賃下げを提案する動きを強めています。

東日本大震災の発生から1ヶ月が過ぎ、被災地ではいまだに業務遂行のため、自らも被災者である地元の市町村職員をはじめ、国や

ねらい2 公務・公共サービス破壊と 一体の公務員総人件費削減

興・被災者救援の作業をつづけています。

こうした公務員労働者を励ますどころか冷や水を浴びせかける公務員の賃下げ

廃止・統合がすすめられ、国民の安全・安心、いのちと暮らしが切り捨てられようとしています。

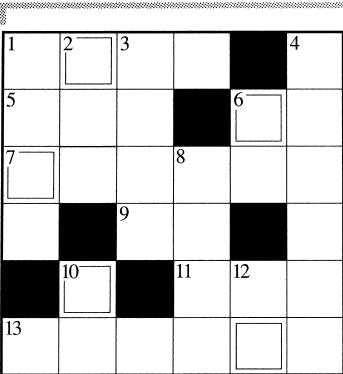
一方で、民間委託された

公的施設での住民サービスの低下やあいつぐ事故などで、総務省が指定管理者制度の運用の見直しを通知するなど、公務・公共サービスの役割と責任が全国的にも見直されてきています。

民主党政権の総人件費削減は、こうした情勢にも逆行し、結果的には住民の負担となることは明らかであり、公務員の大幅増員とすべての労働者の賃上げこそが重要です。

クイズの 当選者

1021号のクイズの答



【ヨコのキー】①終業の対。——式 ⑤トラックで——する ⑥次の〇〇に答えなさい ⑦ラジオドラマは時の〇〇列。——舞踏会都市周辺の都市

⑨勝敗 ⑪——行 ⑬大

クロスワード パズル

カギを解き、二重クに入っている文字をうまく並べてできる言葉は何？

【タテのキー】①野球チームの中心的強打者 ②——工作。——を暴

く ③和装の対 ④乳歯が抜けた後に生える ⑥バラの〇〇が刺さる ⑧海のように見える雲 ⑩科学の〇〇を集める ⑫〇〇づらはいが…

おたのしみ プレゼントつき クイズ

左のクロスワードパズルを解き、解答および名前・組合名・職場をハガキに書いて送ってください。抽選で10名に図書カード(1000円分)を贈呈します。

〒462-0845
名古屋市中区柳原3丁目7-8 自治労連愛知県本部教宣部 締め切りは5月31日必着。ハガキに必ず近況や職場での話題、「あいちの仲間」の感想や載せてほしい話など、書き添えてください。

第82回愛知県中央メーデー
とき 5月1日(日)
開場 9:30 開会 10:00
ところ 白川公園(伏見)



県下6カ所の地域メーデー

- 第82回メーデー東三河集会
10:00～ 松葉公園(豊橋市)
- 第82回安城地区メーデー大会
9:30～ 中心市街地交流広場(旧厚生病院跡地)
- 11尾張東地域メーデー
9:45～ 宮川モール(瀬戸市)
- 第82回尾張中部地区メーデー
10:00～ 春見公園(春日井市)
- 第82回メーデー尾北地域集会
10:00～ 江南中央公園(江南市)
- 第82回一宮地方メーデー集会
10:00～ 新柳公園(一宮市)

伊藤 義雄(名古屋市中職労)
山口れい子(名古屋市中職労)
早瀬 牧子(学事労)
伊沢 洋(豊橋市中職労)
寺部 幸子(豊橋市中職労)
加藤 安子(豊橋市中職労)
神谷 一恵(西尾市中職)
古川美智子(半田市中職労)
笠原 里紗(春日井市中職労)
柴田 純一(瀬戸市中職労)